



音声認識を活用した情報保障

すべての人が情報を取りこぼさない仕組みづくり



概要

聴覚障害学生支援の一環として、AI音声認識アプリ「ScribeAssist」を活用した情報保障の支援を行っています。

「ScribeAssist」は、発言をリアルタイムにテキスト化して字幕表示します。音声情報を文字から得ることができるようになるので、情報保障に貢献します。



「ScribeAssist」の字幕表示イメージ



具体的な取り組み

販売するだけでなく、導入後にしっかりと効果が出るよう説明会などを通じたサポートも行っています。また、ろう者・難聴者やその周囲の方々の声を動画で紹介し、活用の広がりを発信することで、情報保障のために有効なツールがあることを広く知っていただけるよう努めています。

これらの取り組みは、合理的配慮の義務化や障害者差別解消法に基づく啓発活動にもつながっていると考えています。



株式会社LIXIL



茨城県取手市



ScribeAssistとは

以下のような特長を持っています。

スタンドアロン型アプリケーション

- インターネット環境に依存しないためどこでも使える
- 機密情報を含む情報でも安心して使える

専門用語や誰が発言したのかも認識

- 専門用語などを単語登録することで認識できる
- ディスカッション時など、誰の発言かも識別できる

リアルタイムに字幕を表示できる

- オンデマンド授業などに字幕をつけられる
- フォントや色、サイズをカスタマイズでき、ふりがなも



認識精度を上げるコツ

認識精度が上がるよう検証も行っています。

適切なマイクで

指向性あり	93.88%
PC内蔵	63.51%

適切な距離で

至近距離	75.37%
30cm	85.45%
3m	68.66%

雑音・障害物が少ない環境

どちらもなし	92.46%
雑音あり	54.85%
障害物あり	50.00%

はきはきとひとりずつ話す

はきはきと	96.31%
ひとりで話す	90.46%
同時に話す	64.33%

お問い合わせ

株式会社アドバンスト・メディア

voxt-info@advanced-media.co.jp | 03-5958-1035
<https://voxt-one.advanced-media.co.jp/inquiry/>